

2023
6
June
Vol.87

SNSで旬な情報を
投稿しています



JAしまねびより

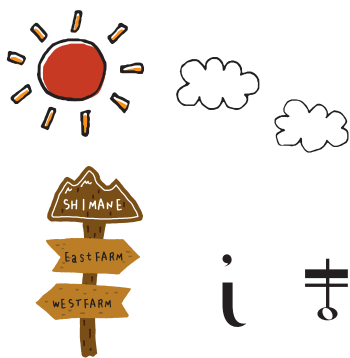
特集
有機農業への挑戦



可〜つけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

殿山 正記さん
[石見銀山地区本部]

JALしまね 島根おおち地区本部版



つた

しまねのファーマーズ

Shimane farmers



殿山さんが管理するメロンハウス

とのやま まさき 殿山 正記さん(55歳)

今月は石見銀山地区本部。大田市温泉津町井田地区でメロン栽培に取り組んでいる殿山正記さん(55)にお話を伺いました。

就農バスツアーがきっかけで メロン農家に

大田市温泉津町井田地区。山間部にあるのどかなこの地域は、知る人ぞ知る「ゆのつメロン」の生産地です。この地区で春・秋と1年に2回のメロン栽培を行っている殿山さん。10年前、出身地の神奈川県で会社員として働いていた際に、妻の裕子さんと「このまま会社員として働くのではなく、そろそろ次のステップに進もうか。できれば2人で一緒にできる仕事がいいね」と話していました。ちょうどその頃、立ち寄った東京都・銀座(当時)にある島根県のアンテナショップで、東京都と大阪府を発着とする島根県への就農相談バスツアーのことを知ります。「自分でメロンを作ることができるなんて」と興味を持った殿山さん夫妻。バスツアーに参加し現地を見学した際に、研修場所や補助金など新規就農に関する行政や地域の支援が手厚かったこと、そして地元の人々が歓迎してくれていることを実感。2013年に大田市へ移住しメロン栽培の研修を始めました。

メロンのトロ箱栽培

ここ温泉津町井田地区では、トロ箱栽培という方法でメロンを育てています。トロ箱とは、漁業用に使用する発泡スチロールのこと。少量の土が入ったトロ箱に苗を定植させ、チューブで栄養入りの水分を与えながら育てていきます。殿山さんが栽培しているのは、香り豊かで甘みがたっぷりの「アムスメロン」。この品種は木や実が弱いため病気にもなりやすく、他の品種より一層気を遣いながら育てる必要

があるそう。殿山さんはここ2、3年でやっと感覚が掴めてきたようですが、一筋縄ではいかない大変さも実感しています。

また、近年は高齢化に伴い農家は減少、さらに、悪天候なども影響して安定供給の難しさは課題の一つです。それでも殿山さんがずっと続けられているのは、メロン栽培が「おもしろい」から。需要と供給のバランスや栽培管理など、目の前の課題に立ち向かいながらも前向きに取り組んでいます。

都会地にはほとんど出回らない 幻のメロン

「アムスメロン」は出荷日から3〜4日で柔らかく食べ頃になります。そのため、関東・関西への輸送には向いておらず、ほとんどが中国地方の市場への出荷や直接配達される贈答用として取り扱われています。毎年、注文受付を始める、都会に住む子どもに送るといふ人や、地元の人を楽しみに待っている人たちが問い合わせが多く寄せられ、注文数に追いつかないこともあるほどの人気ぶり。

しかし市場では、ネット系のマスク(アールスメロン)に比べ、どうしても価格を低くつけられてしまう傾向があるといえます。「一般的なメロンのイ



発泡スチロールを使ったトロ箱栽培

メージであるネット系に負けないくらい、このメロンは「甘い」と胸を張ってアピールする殿山さん。さらに、所属している温泉津町施設園芸組合では、安心・安全な農産物を証明する県版GAP「美味しまね認証」を取得。「ゆのつメロン」の価値を上げていくことを目指しています。



まんまと実ったアムスメロン

猫との時間が癒し



殿山さんにとって、家で飼っている猫たちと戯れる時間が何よりの癒し。もともと、保護猫だった2匹を引き取って飼いはじめ、今では5匹に。「2匹だった時は、車で神奈川県の実家に連れて帰ったり、旅行にも出掛けていましたが、5匹だとそうもいかず…。最近はずっと遠出ができません」と笑いながら語る殿山さん。数年前に購入した家で、のびのびと猫たちとの暮らしを楽しんでいます。



殿山さんとともに暮らす猫たち

大切な地域を守りたい気持ち

移住を決めた理由の一つでもあるのが「井田地区の人のあたたかさ」。殿山さんの人柄もあって今ではすっかり地域に溶け込み、農業のことはもちろん、その他のことも気軽に教えてもらえる大切な存在です。その代わり、地域内でも若い方である殿山さんは、積極的に草刈りなどに参加し、お互い助け合える良い関係性が築かれているそう。また、妻の裕子さんは農業の傍ら地域タクシーや食堂、地域の農産品の商品開発などに関わり、地域活性化にも取り組んでいます。



取材をしていると自治会長さんからのどくろのお裾分けが…!

ゆのつメロンのおいしさを知ってもらいたい

現在管理しているハウスは7棟。夫妻で作業するのは手一杯で、殿山さんは「あとは品質を上げていくことに力を入れたい」と話します。今後は、自分たち



メロンの栽培管理に汗を流す殿山さん

プチっと情報!

ゆのつメロン

「ゆのつメロン」は大田市温泉津町のさわやかな気候の中で育った、香り豊かで自然な甘みがたっぷりのメロン。太陽の光をたくさん浴びせるために手間暇のかかる立体栽培で育てるなど農家の皆さんのこだわりが詰まっています。出荷から3~4日が食べ頃で、食べる前に冷蔵庫で3時間程度冷やすとより一層おいしく食べられるのだそう…。ぜひ皆さんも食べてみては…😊



や地域の農家が存続していくためにも、「ゆのつメロン」の価値を上げ、価格を向上させていくことが目標だと意気込んでいます。「まだ知名度が低いこの『ゆのつメロン』を、もっと多くの人に知ってもらいたい」と、情報発信の方法やブランド化への構想も広げていきたい考えも持っています。「おそらく、島根でも『ゆのつメロン』を知っている人は少ないと思います。寒暖差が大きいこの井田地区で、手間暇かけて丁寧に育てられたメロンは、甘みが凝縮されておいしいんです！」と、自信を持っておすすめする殿山さん。今後の新たな展開にも注目です。



ひとつひとつ手作業でツルを上へ誘引することで日当たりが良くなり、作業もしやすくなります

への挑戦

低減などを進める「みどりの食料システム戦略」や、肥料を始めとした生産資材高い品目を中心にモデル実証を行い、段階的に生産を拡大していきます。そこで、

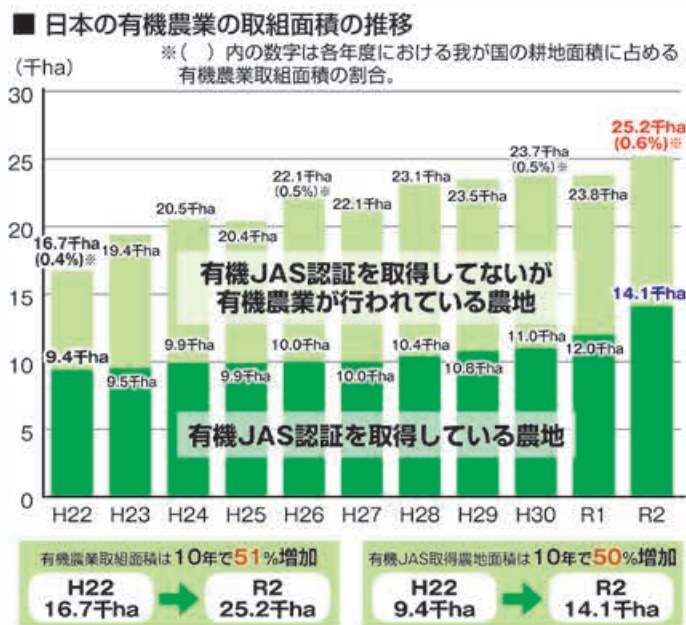


まずは…有機農業って？

我が国において、有機農業とは「有機農業の推進に関する法律」で「化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないこと並びに遺伝子組換え技術を利用しないことを基本として、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した農業生産の方法を用いて行われる農業をいう」と定義されています。

日本の有機農業の取り組み面積

日本の有機農業の取り組み面積は過去10年で約5割拡大し、有機JAS認証を受けている農地の取り組み面積が拡大傾向にあります。
(出展：農林水産省「有機農業をめぐる事情」より)



有機食品の認証制度(有機JAS認証)について

有機食品の検査認証制度は、JAS法(日本農林規格等に関する法律)に基づいて、有機JASに適合した生産が行われていることを第三者機関が検査し、認証された事業者に「有機JASマーク」の使用を認める制度のこと。堆肥などによる土作りを行い、播種・植付け前2年以上及び栽培中に(多年生作物の場合は収穫前3年以上)、原則として化学的肥料及び農薬は使用しないことや遺伝子組換え種苗は使用しないことが生産方法の基準となります。

有機JASマーク



有機JASマークが付されていない農産物、畜産物、加工食品は、「有機〇〇」「オーガニック〇〇」と表示することができません。
(例：有機ホウレンソウ、オーガニックトマトなど)

JAS法とは？

食品などに規格を定めて普及することで品質の改善を図り、適切な表示をして、消費者が食品などを選択する際の助けとなるようにする法律。



有機カボチャの取り組み

今年度から有機カボチャの実証試験生産が始まっており、出雲市と雲南市の生産者5名が合計約70アールで取り組んでいます。栽培されたカボチャは兵庫県の野菜大手総合商社への出荷が決まっており、販売先を確保した上での取り組みがポイントです。将来的には県内で100トン規模の産地化を目指します。

4月下旬にはパイヤーとともに産地巡回を行いました



関係者が集まり栽培・出荷に向け、研修会を開きました



ここに注目！

有機JASをチームで取得へ

有機JASは生産者(経営体)ごとに認証を受けることが一般的ですが、この取り組みでは生産者とJASしまねが一体となった「有機カボチャ生産団体」として、認証の取得を目指します。

そうすることで、生産者が各自で認証を取得する必要がなく、事務面や技術指導、出荷段階などでJASが責任をもって対応していくことができます。また、生産者の認証取得に係る経費負担が軽減されるメリットもあります。



有機農業

今月号の特集は「有機農業」について。JAしまねは、国が策定した環境負荷の急激な値上がりなどを背景に有機農業の推進に踏み出しました！実需者ニーズの今年度から本格的に始まる取り組みについて紹介していきます😊🌱

有機米の取り組み



近年、消費量の減少などでお米の市場価格が低迷し厳しい状況が続いています。JAしまねでは、より付加価値が見込める有機米に着目。今年度は斐川、雲南、島根おおち地区本部管内の3か所に合計約70アールの実証試験ほ場を設置するとともに、有望な販売先の確保に取り組んでいます。来年度以降、県内全域での有機米生産の拡大を目指しています。



ここに注目！

最大の敵「雑草」

有機米を栽培する上で課題となるのは何と言っても「雑草対策」。近年は、さまざまな抑草技術や除草技術が取り入れられています。安定的な除草等の効果を得るためには、経営規模、水田ほ場や労働力などの状況から、適切な抑草技術や除草技術を選択することが重要です！



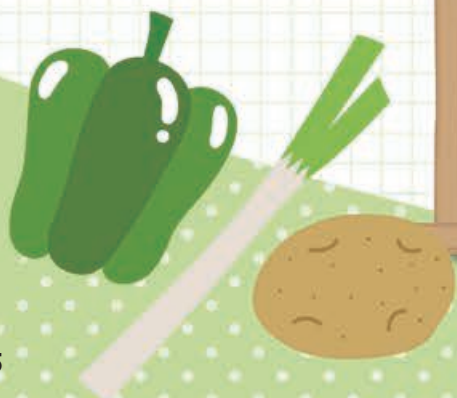
さまざまな水田除草機

関係機関との連携

産地づくりに向け、昨年12月には島根県と楽天農業、JAしまね、県内西部地域の9市町と「有機野菜の産地づくりに関する連携協定」を締結。楽天農業の参入に伴い、各関係機関や既存の有機農家と連携し、新規就農者など有機農業の人材育成を進めます。また、今年2月には、島根大学とも連携協定を結び、同大学の持つノウハウを活かした有機農業に関わる実証研究にも取り組みます。



JAしまねの有機農業への挑戦はまだまだ始まったばかり。数年後には、より多くの人に島根県産の有機農産物を食べてもらえるよう、JAしまねは、生産者や関係機関と連携し有機農産物の販路開拓、消費者への理解増進などに取り組み、有機農業の拡大を進めていきます！



JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
色とりどりに聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

- JAしまね島根おおち地区本部管内
- 農事組合法人小田宮農組合
- おーなんアグサポ隊

今回は、農事組合法人小田宮農組合とおーなんアグサポ隊を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。農事組合法人小田宮農組合は、江津市桜江町で水稲や大豆、飼料用稲(WCS)、園芸作物などを栽培する同町唯一の大型法人。大規模区画で大型機械やヘリコプターを導入し、コスト低減と作業の効率化を図っています。また、島根おおち地区本部が取り組んでいる、水害が頻発する江の川流域での梅雨前に収穫が可能なタマネギ栽培にも今季から挑戦されています。

同法人の有田高士代表理事組合長は、水稲やタマネギの追肥作業などの労力を軽くするためドローンの導入を検討していることやタマネギ・大豆・飼料用稲(WCS)による2年3作のブロックローテーションに取り組んでいることなどを説明。同JAの石川組合長は「昨年、広域玉葱調製保管施設が完成し今年から本格的に始動する。ぜひ良いタマネギを

作っていたら良かった」と話しました。おーなんアグサポ隊は、新規就農者の確保・移住促進に力を注ぐ邑南町が行う独自の農業研修制度。研修生は地域おこし協力隊として同町で3年間生活し、任期中に就農に必要な栽培技術や経営の知識を学びます。研修では、管内の主要品目である白ネギやミニトマト、花の他、同町が産地化を目指す県オリジナルのブドウ品種「神紅」などを学ぶ「ぶどうコース」も設置。就農サポートとして、研修と同時に研修生ことのリースハウスでブドウの定植・育成を行い、就農2年目から収穫ができるリースハウス事業を県と町、JAで展開しています。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。



同法人の有田代表理事組合長(左から3番目)と石川組合長(左から4番目)ら



同地区本部が推奨するタマネギ機械化体系技術を導入し栽培管理されています



取り組み内容を説明する同法人の有田代表理事組合長(右)

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。



活発に意見交換を行いました



研修生が快適に過ごせるようにトイレ・シャワー・エアコンなどが完備されたコンテナハウスも設置しています



アグサポ隊の研修用ハウスで「神紅」の栽培方法について説明を受ける役員ら

組合長から一言



令和5年度に入って、初めての地区本部巡回。今回は島根おおち地区本部の農事組合法人「小田宮農組合」と「おーなんアグサポ隊」を訪問させていただいた。最初の訪問先は、江津市桜江町の農事組合法人「小田宮農組合」。過去、幾たびの水害に見舞われたが、見事に復活され、水稲22.2haを中心に、大豆4.4ha、WCS5.6ha、園芸1.8ha(うちタマネギ1.0ha)の2年3作のブロックローテーションに取り組まれていた。次に訪問したのは「おーなんアグサポ隊」。邑南町では独自の農業研修制度を導入し、新規就農者の確保や移住促進に注力されている。特に、島根県が開発したブドウの新品種「神紅」の産地化を目指しておられ、令和2年度よりこの3年間で2.7haのリースハウスが整備され、今後10haを目指して整備が進められている。今回、3年間の研修を終え、今年4月より自営就農された5名のアグサポ隊卒業生さんと意見交換する機会を得た。いずれも県外からの移住者で、ブドウ作りにおける情熱は並々ならぬものがあった。今後、JAしまねとしても、地元島根おおち地区本部と連携し、最大限の支援を行わせていただくことを約束し、意見交換会を終えた。



巡回の様子を収めた動画はコチラ

組合長より一言
葡萄づくりには
賭ける若人
山若業



topics
1

JAしまね女性部が通常総会を開催



JAしまね女性部は4月27日、出雲市の朱鷺会館で第6回通常総会を開きました。2022年度活動報告や収支決算、2023年度活動計画などの全5議案を承認しました。

2023年度は、部員らが玄米を持ち寄り子ども食堂やフードバンクへ寄贈する「米一握り運動」の継続や、同JA役員との意見交換会を通じたJA運営への女性参画などに取り組んでいきます。また、7月には松江市のホテル玉泉を主会場に「中四国地区JA女性組織リーダー研修会」を開きます。

役員改選では部長に高橋美佐子さん（再・雲南女性部）、副部長に諏訪智子さん（新・くにびき女性部）、元岡タツ子さん（新・西いわみ女性部）を選出。高橋部長は「今回の役員改選では、若い世代へ交代となった。担い手の育成を図るとともに、部員同士が手を携えて取り組んでいきましょう」と呼びかけました。

総会後は、同JA出雲女性部の今岡千恵子さんが『信頼、思いやり、感謝』手と手をつなげよう女性部活動」と題し活動を発表しました。また、世田谷目黒農業協同組合より床爪晋相談役を講師に迎え「安心な相続・贈与手続きについて」と題した講演も行いました。参加した女性部員は「相続についてまさに悩んでいたところ。とてもためになった」と話しました。



開会のあいさつをする高橋部長

topics
2

安来市、JAしまね、東洋ライスが包括連携協定を締結



安来市とJAしまね、東洋ライス株式会社は10日、同市の同市役所で三者による包括連携協定を締結しました。同市産を始めとした県産米を活用した農業振興や健康増進、食育の推進などを通じ、地域社会の発展に向けた取り組みを進めていきます。

協定には①農業振興②健康増進③食育④地産地消⑤環境保全⑥三者が必要と認める事項——に関する6つを盛り込みました。最初の取り組みとして、6月5日から同市内の全公立小中学校と幼稚園1園（計2,658人分）の給食に使う米を健康機能性に優れた「金芽米」に切り替えます。週4回の給食に登場し、年間約36トンの同市産「さぬむすめ」を原料とした「金芽米」を使う予定です。

「金芽米」は、東洋ライスが開発した独自の加工技術により、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま良味を兼ね備えているのが特徴。県内では同JAやすぎ地区本部の精米センターでのみ加工ラインを導入しており、年間350トンの「金芽米」を加工しています。

同日の締結式には、同市の田中武夫市長や同社の雑賀慶二代表取締役、同JAの石川寿樹組合長らが出席。石川組合長は「さらなる県産米の地産地消を進められるよう三者で協力していく。また、この輪が県内全域に広がるようしっかり取り組んでいきたい」と意気込みました。



協定を締結した雑賀代表取締役（左）、石川組合長（中央）、田中市長（右）

topics
3

島根中酪株式会社「中酪コーヒー」リニューアル



島根中酪株式会社は5月13日、同社商品「中酪コーヒー」のパッケージをリニューアル販売しました。パッケージは長年親しまれたパッケージのイメージを守りつつ、昨年度新たに誕生した同社オリジナルキャラクター「ちゅーちゃん」と「らくちゃん」を全面的に押し出しています。

同社はオリジナルキャラクターを活用して商品のブランド力を高めようと、昨年度から商品リニューアルに取り組んでいます。これまでに宅配を中心に販売していた2商品「ちゅーちゃん・らくちゃんシリーズ」としてリニューアルしています。



PRする角田部長

第3弾となる「中酪コーヒー」は、約40年ぶりにパッケージを一新。次世代の購買層である若い世代や子どもにも飲んでほしいとリニューアルを決めました。

また、焙煎されたコーヒー豆を仕入れ、その日の製造分のみを抽出する「自社ドリップ」の特徴が伝わりにくいといった声もあり、新たなパッケージでは特徴を伝えるメッセージを掲載し消費者へPRします。

同社営業部の角田祐子部長は「今回のリニューアルでさらに多くの方に地元の中酪コーヒーを飲んでほしい。今後はオリジナルキャラクターを使った販促物も作って認知度を上げていきたい」と話しました。



これまでにリニューアルした商品

目次情報

同社のホームページでは、商品紹介やギフトセットの購入ができます😊また、インスタグラム、Twitterでも情報発信していますのでぜひチェックですよ！



想いをひとつに✿ しまねの女性部!

西いわみ女性部

JA女性組織3カ年計画
「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」
の実践2年目です。

つながろう✿ まもろう✿ かがわろう✿
の3つの具体的目標を掲げ活動します。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と

JAしまね西いわみ女性部は「みんなで楽しく仲間づくり」をモットーに12支部で活動しています。手作りのハム作りに取り組んでおり、美味しいハム作りが部員同士の交流や親睦につながっています。

女性部員が作った安全・安心で新鮮な季節野菜や山菜などを、毎週保育園や保育所に納入し、野菜、山菜についての紹介や食べ方などを説明し、園児たちとの交流を図っています。

また、JA役職員との意見交換会やグラウンドゴルフ親睦大会も行っており、JAと女性部が共通の認識を持つことで活性化と仲間づくりができています。

今年度はミニデイサービスなどを通して地域とのつながりを深めた活動をしていきます。



地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献して
いきたい

一所懸命青年連盟

JAしまねくにびき青年連盟

JA YOUTH

わたなべ たくや
渡部 卓也さん



JAしまねくにびき青年連盟（以下、農青連）の渡部卓也さん（45）は、松江市八幡町でイチゴを栽培しています。前職はコンビニ経営をしていた渡部さん。家族との時間を大切にしたいという思いから転職を決意し、3年間の研修期間を経て令和4年に就農しました。栽培を始めて一作物ということもあり、色々とうまくいかず苦労することも多い一方で、「出荷先や消費者から予想以上の反響をいただいている」と話します。

研修先の農家が農青連で委員長を務めていた縁もあり、就農とほぼ同時に農青連へ加入しました。イベントにも積極的に参加しており、盟友との情報交換の場として農青連に期待していると話します。

渡部さんは「就農したばかりでまだまだ知名度が足りていない。多くの方にファンになってもらえるよう、高品質のイチゴを安定して生産できるよう精進したい」と抱負を語りました。

開催案内

令和5年度 水稲生産者大会

～持続可能で売れる米づくりに向けて～

県内の水稲生産者を対象に「水稲生産者大会」を開催します。近年の温暖化による水稲の収量・品質低下などの課題に対して、土づくりや肥培管理のポイントについて、専門家による解説を行います。JAしまね本店斐川事務所をメイン会場にWEB会場も設けますので、生産技術の更なる向上による良質米の生産に向けて、ぜひご参加ください。

日時 令和5年 **7月6日(木)** **13時30分～16時00分**

会場 メイン会場：JAしまね 本店 斐川事務所 2階大会議室
WEB会場：県内10ヶ所（詳しくはお問い合わせください）

講演内容

- 「温暖化に負けない土づくり・米づくりの要点」 講師：島根大学 松本真悟教授
- 「収量・品質・食味を高める栽培のポイント」 講師：島根県農業技術センター
- 「つきあかりの特性について」 講師：島根県農業技術センター

問合せ先 各地区本部の水稲指導担当部署



事業承継セミナー ～誰でもいつかは事業承継～

概略

事業承継の意味を理解して準備することで、後継者は事業承継を失敗せず、理想的な承継を実現することができるようになります。本セミナーでは、事例を検討しながら事業承継や後継者経営が失敗する理由を掘り下げ、事業承継の本質と全体像、事業承継に向けてやるべきことをわかりやすく学んでいただけます。

開催日時・会場

日時：2023年7月27日（木）13：30～15：30
会場：下記のいずれかでご参加（お申込）下さい。

- ①メイン会場：JAしまね 本店 斐川事務所（営農経済本店）
1階会議室（出雲市斐川町直江5030）
- ②WEB会場：JAしまね各地区本部会議室
（申込後別途連絡）

対象者

事業承継にご興味のある農業者の方であればごなたでも参加いただけます。

主催

島根県農業協同組合

共催

農林中央金庫 岡山支店

講師紹介

講師：大川原 基剛

【役割】

- 株式会社後継者の学校代表取締役
- 株式会社B G取締役
- 一般社団法人軍師アカデミー理事

【資格等】

- 中小企業診断士
- 経営者の軍師認定コンサルタント
- 中小企業事業再生マネージャー（TAM）
- PHP認定ビジネスコーチ
- SCP認定ビジネスファシリテーター

参加費無料

■参加申込に関するお問い合わせ先■

島根県農業協同組合 営農対策部 営農企画課
TEL：0853-25-8142 FAX：0853-25-8594
E-mail：ei-kikaku.hon@ja-shimane.gr.jp

提出いただいた個人情報は、当セミナーに必要な範囲でのみ使用いたします。

※①メイン会場の定員は20名までとなります。最寄りの地区本部会議室でのご参加にもご配慮願います。

理事会情報（5月2日開催）

【協議事項】

- ①安来市、JAしまね及び東洋ライス株式会社の包括的連携協定の締結について
- ②「令和6年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- ③令和5年産島根米 生産・集荷・販売方針について
- ④令和4年度島根米需要拡大事業取組み実績ならびに令和5年度の取組み計画について
- ⑤子法人（農機事業県域会社）の設立及び出資について
- ⑥島根県農業信用基金協会への特別出資について
- ⑦プロジェクト（①自燃会社化②HC連携③米粉・有機）メンバー及び協議のすすめ方について
- ⑧目的積立金の取崩について
- ⑨令和4年度決算について
- ⑩令和4年度決算にかかる剰余金処分について
- ⑪JA島根電算センターの事業改革（事業領域拡大）にともなう株式会社（子会社）の設立及び出資について
- ⑫組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）
- ⑬第2次運営体制検討委員会の設置について
- ⑭自己改革工程表の策定について
- ⑮島根県常例検査書（くにびき地区本部）の回答について
- ⑯島根県常例検査書（本店）の回答について

J Aふれあい水田で交流会

5月
28

島根おうち地区本部は、生活協同組合ひろしまから消費者など関係者約90名を招き、邑南町矢上にある「J Aふれあい水田」で田植え交流会を開催しました。

この活動は、特別栽培米「石見高原ハーブ米」の栽培を通して、米作りの苦勞や喜び、そして食べ物の大切さを生産者から直接学ぶとともに、田植えや田んぼの生き物調査を実地体験し、特別栽培が環境に優しい栽培方法だと実感してもらい、「石見高原ハーブ米」の需要拡大を図ることを目的としています。

参加した子どもたちは、J A職員から田植えの方法を教わると、さつそく裸足になり保護者とともに張られたロープを目印に一步一步慎重に進み、泥だらけになりながらも楽しそうに苗を植え付けました。島



根おうちハーブ米生産組合の三浦秀樹会長から環境に配慮したお米づくりについての話があり、同組合の森田勝秋委員からは手作り竹トンボがプレゼントされ、子どもたちは大喜びでした。コロナ禍を経て子どもたちの元気な声が「J Aふれあい水田」に戻ってきました。次回は、田んぼの草取り交流会を予定しています。



子どもたちと服部本部長の田植え交流



米づくりの情熱と思いを伝える三浦会長(左)

新嘗祭献穀 御田植式開催

5月
21

今秋の宮中儀式「全国新嘗祭」に島根県から献上する米の御田植式が江津市桜江町の小田宮農組合（有田高土組合長）の管理水田で執り行われ、献穀者選ばれた有田組合長をはじめ関係者50名が献上米の苗を手植えました。

式には、松尾紳次島根県副知事、中村中江津市長のほか、J Aしまねから日高光弘専務、服部幸信本部長らが出席。神事後、献穀田（3アール）で横一列に並び、「石見高原ハーブ米きぬむすめ」の苗を丁寧に植え付けました。桜江小学校の5、6年生14名も慣れない水田で足元がおぼつかない中、泥だらけで米作りに一役買いました。

9月下旬には御抜穂式（稲刈り）を執り行い、10月下旬に献納されます。有田組合長は「美味しいお米を届けるために管理を徹底したい。地域の米を知っていただくきっかけになってほしい」と話されました。



島根おち農政会議協議会 通常総会の開催

5月
27

島根おち農政会議協議会（山中康樹会長）は、邑南町いこいの村しまねで通常総会を開催しました。

会員46名が出席した総会には、島根県議会福井竜夫議員、管内市町を代表して開催地の邑南町日高輝和副町長、JAしまね日高光弘専務、服部幸信本部長が来賓として出席しました。

令和4年度活動報告と収支決算、令和5年度の活動方針と収支予算案が承認され、山中会長は、「農政会議の活動は、農家が直面している状況を国、県、各市町、JAに訴え、生産者と関係機関が一体となった取り組みであり、中山間地域の持続可能な農業に向けて農業施策及び予算に関する要望活動をしていきます」と力強く挨拶されました。

総会終了後の県政報告会では、丸山達也島根県知事から水田園芸におけるタマネギの取り組み、有機農業、ぶどう神紅、畜産振興の施策について県政報告がありました。



山中康樹会長



丸山達也島根県知事

ゆとり倶楽部開講式および 第1回講座の開催

5月
17

島根おち地区本部は、シニア世代を対象としたゆとり倶楽部を開講しました。これは「健康長寿100歳プロジェクト」の一環で、仲間づくりと生きがいのもてる趣味や、活動の場を提供することを目的に毎年開講しているものです。

開講式では「JA綱領に書かれている環境・文化・福祉の貢献は、地域の皆様と作り上げるものであり、ゆとり倶楽部も受講生の皆様とともに作り上げていくことが大切」と服部幸信本部長から挨拶があり、受講生・聴講生22名が紹介されました。

続いての第1回講座「プランターで野菜栽培」では、営農企画課の横宮隆幸次長が講師を務め、「アニバーサリー」という品種を教材にプランターでのメロン栽培について学びました。植え付け方、日当たりなどを考慮した置き場所、水やり、病気・害虫対策、ツルの仕立て方、人工交配の仕方などポイントの説明を受けたあと、横宮次長による植え付けの実演がありました。ユーモアを交えた楽しい講義で、受講生からはたくさんの質問があり、



熱心に説明を聞く受講生

活気にあふれた講座となりました。受講生は「難しそうだけど、頑張つて育てたい」「メロンはこんなに手間がかかるから高いんですね」などと笑顔で話していました。



水稲 【6月中旬～7月中旬の管理】

●中干しの実施（※渇水の恐れがある場合は、実施後、水の確保が可能なか確認してください）

・1株のうち、葉が2枚以上ついた茎が16～18本程度まで分けつが進むと中干しを実施します。中干しは、田面に小さなヒビ割れが生ずるまでの7日程度ですが、生育状況や土壌条件によって期間を調整します。

●残りノビエ対策（ハーブ米・つや姫に使用する場合は使用回数は1回です）

除草剤名	使用時期	使用量(10aあたり)	使用方法	使用回数
クリンチャー 1キロ粒剤	移植後 7日～ノビエ4葉期 収穫30日前まで	1kg	水を十分にためて散布。 ノビエ専用剤	2回以内
	移植後25日～ノビエ5葉期 収穫30日前まで	1.5kg		
クリンチャー EW	移植後20日～ノビエ6葉期 収穫30日前まで	薬量100mℓ 水量25～100ℓ	湛水散布又は落水散布。 ノビエ専用剤	
クリンチャーバス ME液剤	移植後15日～ノビエ5葉期 収穫50日前まで	薬量1000mℓ 水量70～100ℓ	落水散布（足跡に水が残っている 程度）広葉雑草にも効果あり。	

●葉いもち病防除

発生は、気象条件で大きく左右され、中でも降雨日数が多く湿度が高く日照時間が短い日が連続する場合に多く発生します。今後の気候に注意して予防に努めましょう。また、植え残しの苗は伝染源になりやすいので処分してください。

●紋枯及び稲こうじ病予防

高温多湿（28℃～32℃）の条件で発生しやすくなり、幼穂形成期ごろから病気の勢いが増すので、その頃が重要な防除時期にあたります。特に前年発生した水田では発生する可能性が高いので、予防を徹底してください。

※JA育苗センター使用のルーチンブライト箱粒剤には紋枯れ病の予防剤が含まれております。

対象病害	農薬名	使用時期	使用量（10aあたり）
いもち病予防	コラトップ粒剤5	6月中旬 葉いもちには初発10日前～初発時 穂いもちには出穂30日前～5日前まで	3～4kg
紋枯病予防	バリダシン粉剤DL	出穂2～3週間前 収穫14日前まで	3～4kg
紋枯病 稲こうじ病予防	モンガリット粒剤	出穂2～3週間前 収穫45日前まで	3～4kg

●珪酸加里

珪酸加里を6月中下旬（出穂45日前）までに10a当り20kg施用し稲体をガッチリとさせ登熟の向上を図りましょう。

※基肥に重焼燐ミックス・ホスピタ・こめ太郎くん使用の場合は不要です。

●穂肥

穂肥については籾数の確保・粒重量増加のため以下の例に基づき、田んぼの状況にあわせて行いましょう。

注：穂肥の多施用は倒伏の原因となります。特にコシヒカリについては葉色を見て施用量を減らすなどの調節をしてください。

品 種	施肥時期（幼穂長）		穂肥 化成肥料17-0-17 （10aあたり）
ハナエチゼン つきあかり	1回目	出穂25日前（1mm程度）	9kg
	2回目	出穂15日前	9kg
コシヒカリ	1回目	出穂20日～18日前（5～8mm）	7～8kg
	2回目	出穂10日前	7～8kg

・こめ次郎くんを使用する場合は、出穂25日前に30kg/10aを1回施用します。

・セラコートRワン・楽一を使用の場合穂肥は不要です。

・きぬむすめでは穂肥までに葉色が落ちた場合（7月上旬～中旬）、化成肥料17-0-17を6kg/10a程度つなぎ肥を行ってください。



重点品目野菜について病害虫の 予防徹底を図りましょう！

☆白ネギ☆

予防の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
7月上旬 土寄せ前	ネギハモグリバエ ネギアザミウマ	ダントツ粒剤 ※2回目の使用	3～6kg/10a	収穫3日前まで 4回以内
	ネダニ類		6kg/10a	
	軟腐病	オリゼメート粒剤 ※2回目の使用	6kg/10a	収穫30日前まで 2回以内
	白絹病 さび病 べと病	ユニフォーム粒剤	9kg/10a	収穫45日前まで 1回以内

※ユニフォーム粒剤使用の場合、同じ成分のためアミスター20フロアブルの使用回数4回⇒3回

※梅雨での根痛みの回復に努めるため「ホスプラス」1,000倍液を散布してください。

！注意！ 土寄せは気温が下がっている朝に行ってください。

！注意！ 7月中旬からの最高気温が30℃を超えるような時期に土寄せはしないでください！（軟腐対策）

（雑草対策）

7月上旬の土寄せ後、高温時は、土をなるべくかまいたくありません。（軟腐対策）よって除草剤を使用して雑草発生を抑えてください。しかし、ネギの周りの草が生い茂ると軟腐病や害虫の発生が多くなります。草が小さいうちにネギの根を傷めないように草刈りを行ってください。

予防の時期	除草種類	農薬名	希釈倍率／散布量／使用回数
7月上旬 土寄せ後	一年生雑草 雑草発芽前	トレファンサイド乳剤	10a当たり薬剤 200～300ml/水100ℓ 収穫30日前まで 2回以内 ※土寄せ後等草が無い状態で使用

使用のポイント 土壌に湿り気がある時の散布が効果的です。乾燥圃場では効果が薄いです。

☆ナス☆

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数	混用可能
6月下旬～ 7月上旬	ハダニ ヨトウムシ アザミウマ類	コテツフロアブル 劇物	2,000倍	収穫前日まで 4回以内	
	褐色腐敗病 すすかび病	プロポーズ顆粒 水和剤	1,000倍	収穫前日まで 4回以内	

※葉色が悪い時は「トミー液肥」300倍を混用してください。

※花が落ちる場合は「ホスプラス」1,000倍液を散布してください。

！注意！ 梅雨明け後、乾燥しないように通路にかん水を行いましょ。時間帯：夕方涼しくなってから。

！注意！ 日焼果防止のため黒マルチの上に敷き藁（草）等行ってください。

☆ミニトマト☆ 

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
6月下旬～ 7月上旬	アブラムシ類 コナジラミ類	ダントツ水溶剤	2,000倍～4,000倍	収穫前日まで 3回以内
	ハモグリバエ類			
	すすかび病 うどんこ病 葉かび病	トリフミン水和剤	3,000倍～5,000倍	

混用可能

※ここ数年「**すすかび病**」が多く発生しています。予防の徹底をお願いします。
 ※尻腐れ（カルシウム欠乏症状）予防のためカルシウム剤（カキパック）を定期的に散布してください。
 農薬散布時に混用も可能です。
 ※梅雨明けから盆明けごろまで、遮光資材利用し、比較的単価が高い9月出荷を目指しましょう。
 7月の花が9月に実になります。樹勢を維持して9月にたくさん収穫しましょう。

☆ピーマン☆ 

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
7月上旬	うどんこ病 チャノホコリダニ コナジラミ類	ハチハチ乳剤 劇物	1,000倍	収穫前日まで 1回
	アザミウマ類		1,000倍～2,000倍	

※尻腐れ（カルシウム欠乏症状）予防のためカルシウム剤（カキパック）を定期的に散布してください。
 農薬散布時に混用も可能です。
 ※雨が多い時期は**ヘタの部分の傷みに注意**して出荷をお願いします。
 ※あまり実を大きくして収穫せず、**こまめな収穫**をお願いします。

ケイトウ【定植後の管理】

今からの管理…ネット上げ
遅れないように！



ネット上げ

草丈が伸長するに従い、倒れやすくなるため適宜ネットを上げましょう。台風接近が予想される場合や強い雨が降る場合はネットを花首の下の位置まで上げること、**補強の支柱を増やして**対応します。草丈が高い部分低い部分でネットの高さを調整します。

今からの管理…下葉かき



下葉かき前

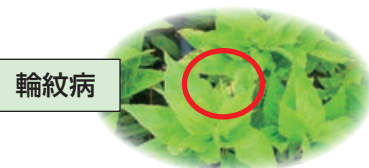


下葉かき後
20cm程度

かん水

活着まではたっぷりかん水します。活着後は干ばつがない限りかん水を必要としませんが、乾燥する圃場で、草丈が短くて花が見えている圃場ではかん水を行い草丈を伸ばしましょう。生育後半はかん水を控えます。株の勢いが悪い、葉の色が黄色、葉がばんざいしている圃場では液肥（トミー液肥）500倍液を1週間おきに数回葉面散布しましょう。

病害虫対策は早期発見早期防除
葉っぱも商品なので病害虫防除を徹底しましょう。



輪紋病

◎葉が黒い斑点（輪紋病・斑点病・黒班病）

病害虫	対策農薬	希釈倍率	希釈方法	使用回数
輪紋病	トップジンM水和剤	1,500倍～2,000倍	100～300 ℓ / 10a	5回以内
黒班病	ポリオキシシンAL水溶剤	2,500倍	100～300 ℓ / 10a	8回以内

◎アブラムシ防除（アリがいたら防除必要）

対策農薬	希釈倍率	希釈方法	使用回数
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍～3,000倍	100～300 ℓ / 10a	5回以内
ベストガード水溶剤	1,000倍～2,000倍	100～300 ℓ / 10a	4回以内

「どうする！鳥獣対策」 番外編ヌートリア

ヌートリアの生態・痕跡

身体的特徴

- ・ オレンジ色の前歯
- ・ 後ろ足に水かきがある
- ・ 体長は約80cm ~100cmほど
- ・ 尻尾には毛が無い



全身

(写真提供：小林秀司)



前歯



後ろ足

性格

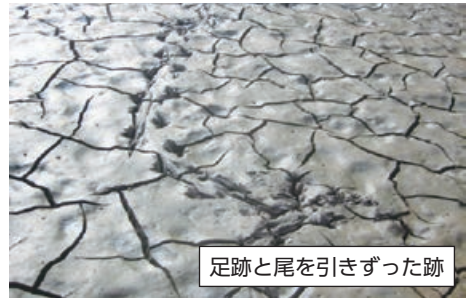
- ・ 追い詰められると強い力で噛みつくので注意が必要です。

繁殖

- ・ 繁殖能力が非常に強く年に数回出産します。

痕跡

- ・ 足跡と長い尾を引きずったあとが確認できます。



足跡と尾を引きずった跡

ヌートリアの被害

- ・ ヌートリアの被害で多いのが水稻の食害や倒伏の被害です。食べた痕跡としては、刃物で切りとられたように水稻を食べます。
- ・ ヌートリアは穴を掘るのが得意な生き物なので水田の畦の破壊などの田んぼの被害があります。
- ・ 次に多い被害としては、野菜の食害です。ヌートリアは丈夫な歯と強い顎を持っているので、堅い野菜も難なく食べることができます。



水稻の食害



野菜の食害

(金森弘樹 島根県におけるヌートリアの分布域拡大と被害の実態、農林水産省 ヌートリア参照)

(写真提供：小林秀司)

ヌートリアの対策法

- ・ 主要な餌や住処となっているマコモなどの水生・水辺植物を除去します。
- ・ ネット、プラスチック製波板、金網、トタン板などを設置した防護柵を作成します。

防護柵作成のポイント

- ・ 一種類の材料を使用するのではなくネットとプラスチック製波板を組み合わせて防護柵を作成した方がより効果が高くなります。
- ・ 地際を守るために防護柵を埋め込むことでヌートリアが侵入しにくくなります。
- ・ 電気柵と組み合わせるとさらに効果が高くなります。電気柵を使用するときは、漏電を防ぐために草刈りをする 것도大切です。(農林水産省 ヌートリア参照)

!! みんなで注意して安全安心な作物づくりに取り組みましょう!!

☆出荷前には必ず防除日誌の提出を行ってください

- ! 注意! 農薬散布前と後には防除日誌の確認・記入をお願いします
- ! 注意! 高温時の農薬散布は夕方涼しくなってから行いましょう
- ! 注意! 予防的な農薬散布は基本、出荷休みの前日の夕方に行いましょう
- ! 注意! 希釈した農薬の散布量は登録範囲内とし、しっかり散布しましょう
- ! 注意! 毒劇物の購入については、印鑑が必要となります
- ! 注意! 風の向きに注意して他の作物にかからないよう注意してください



令和5年産米集荷対策について(お知らせ)

JAしまね島根おおち地区本部では、令和5年産米の集荷対策として集荷対策助成金を下記の条件において助成することとしましたので、1袋でも多くの出荷をお願いします。

1. 米集荷対策助成金

令和5年産米をJAの米検査場へ出荷された米に対し、1袋当り30円(税込み)の集荷対策として助成を行います。
(但し、令和5年11月30日出荷分までとする)



〈お問合せ先〉JAしまね 島根おおち地区本部 営農部 電話：0855-83-1623

農業用廃プラスチックの回収を行います

■回収実施期間

7月24日(月)～28日(金)

■回収できるもの

農業用塩化ビニール(ハウスビニール)
農業用ポリフィルム(農ポリ・クリンテート等)
肥料等のポリ袋・畦畔板(畦畔シート)
育苗箱・農薬のポリ容器(注)等

■回収方法・分別

回収専用袋を各営農生活事業所で購入

- ・「農ビ専用」と「農ポリ専用」の2種類があり、1袋当たり約20kg程度の廃プラが入ります。

1袋 500円です。(消費税込)

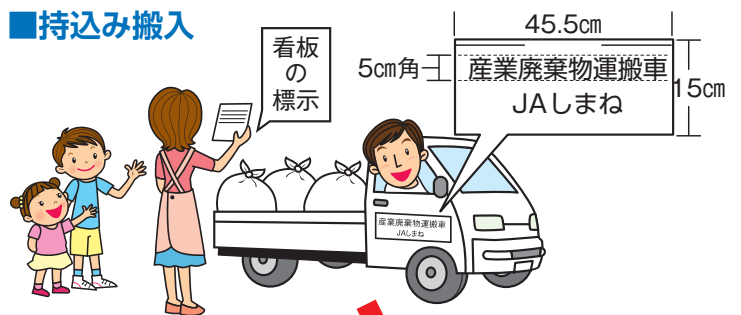
購入時に(委任状)をお渡しします。

- ・回収専用袋には、市町名、氏名を記入してください。
- ・土砂など余分なものは除去してください。
- ・水分を良く切ってください。
- ・汚れのひどいものは袋を分けてください。
- ・ハウスビニールなど専用袋に入らないものは、約20kg程度にして結束してください。

(注)普通物農薬の入ったポリ容器は、洗って半分切った物は回収できます。



■持込み搬入



JA所定の場所へ持ち込みされる場合は、産業廃棄物運搬車の看板を表示し、委任状をお持ちください。なお、看板は各営農生活事業所にありますので、ご使用ください。

■JAへ委任状提出



■回収処理経費

回収・処理経費は、回収専用袋の販売金額に含まれています。この分別回収にあたっては、島根県・管内各市町の支援をいただいています。

◎ご不明な点は各営農生活事業所又は、地区本部生産資材課(☎0855-83-1762)にお問い合わせください。

JALしまね 島根おおち地区本部

JA
自己改革
実践中

夏の農機展示会 &



ミニアグリミーティング



持続可能な農業への取り組みへ向けて!!
～私たちが提案します～

とき 令和5年 7月 7日 FRI 9:00-16:00 • 8日 SAT 9:00-15:00

ご来場
記念品
プレゼント

ところ 島根おおち農機拠点センター(石見) | 邑智郡南町 矢上53

農作業でのお悩みを解決する、最新鋭の農業機械を展示いたします。是非、この機会にお誘いあわせのうえ、ご来場くださいますようご案内申し上げます。

大好評! 在庫限り **低コスト農業を応援!**

低価格モデル
トラクタ紹介
コーナー **SL33L**



期間内お買い上げて
下取り機有の場合、通常より **高値下取りします!**

秋物農機商談会

コンバイン・乾燥機・
コンテナ等
ご用意しております!



トラクター耕うん爪

太陽の爪限定
当日ご来場者に限り!
受付にてトラクター・ロータリー型式をお申し出下さい。

通常
価格の **20% OFF**



バッテリー商品キャンペーン

チェーンソー
草刈機
パワーブロワー



管理機キャンペーン

台数限定の特価機をご用意します!!



ラジコン草刈機

新製品
遠隔操作で
快適作業!!

ラジコン草刈機
RCM600



JAグループ限定
**チップソー
特売!!**

通常参考売価:2,200円/枚

9インチ 230×40P
10インチ 255×40P
2枚 3,000円



中古農機展示販売

展示品
限り
特別価格で販売!!

イラストはイメージです。



■お問い合わせは

島根おおち地区本部営農部 農機拠点センター ☎0120-927-277
営農企画課 ☎0855-83-1623

和牛情報



令和5年5月子牛市場成績表

西部、中央“続落”

令和5年5月の全国主要子牛市場平均価格（全農・畜産生産部5月19日現在速報）は、雌541,215円（前月比97%）、去勢656,831円（前月比95%）、計605,909円（前月比96%）で“急落”の取引となっています。

本県5月の子牛市場は、西部、中央で開設し424頭の取引があり、平均価格は西部計536,678円（前回比8千円安）、中央計562,147円（前回比4千円安）で、“続落”の取引となりました。

出荷牛については雌、去勢ともに発育の良い牛は比較的積極的な購買でしたが発育の悪い牛については極端な価格低下となりました。購買者へ聞き取りを行ったところ、「発育が悪い牛を購入すると飼料高騰のおおりに受け経費が極端にかかるので発育の良い牛を購入している。また、枝肉価格の低迷により、枝重を主体とした肥育を行っている。」と意見がありました。

価格は下がったものの、5月は購買者の来場も多く100頭のセリ時のカード挿入枚数が52枚（例月45枚程度）となり今後も購買者誘致を積極的に行っていきます。管理については、入念な管理、特に毛刈り、削蹄を実施している生産者が見られました。出荷牛は「商品」との認識をもって管理していただきたいと思えます。また、牛の下見は、購買者にとって購買の有無を決める大切な作業ですが、一部の生産者の方は牛の周辺での雑談、購買者の下見が始まっているにもかかわらず、牛の手入れなど購買者の下見の妨げになっている場面を見かけます。ルールとマナーを守っていただきたいと思えます。

枝肉相場においては、この先イベントシーズンではなくなることから、需要が弱まり徐々に下落する見込みです。子牛出荷者である生産者の皆様にごの厳しい枝肉相場をご寛いただくことも必要ではないでしょうか。

和牛肉消費に協力しこの難局を乗り切りましょう。このような時こそ、繁殖農家での飼養頭数の維持・拡大及び後継者づくりに地域を挙げて取り組み、購買者が島根県内各子牛市場へ安心して購買に来ていただけるよう上場頭数の確保につとめましょう。

県外移出率

■雌▶65.98% ■去勢▶40.54% ■合計▶51.43%

令和5年5月子牛市場成績表

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	120	891,000	172,700	489,436
	又キ	160	975,700	275,000	616,681
	合計	280			
島根おおち	メス	13	654,500	172,700	411,400
	又キ	18	806,300	326,700	605,453
	合計	31			520,619
瑞穂	メス	1	368,500	368,500	368,500
	又キ	1	624,800	624,800	624,800
	合計	2			496,650
羽須美	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0
石見	メス	2	488,400	484,000	486,200
	又キ	6	694,100	326,700	544,317
	合計	8			529,788
川本	メス	1	488,400	488,400	488,400
	又キ	2	625,900	551,100	588,500
	合計	3			555,133
邑智	メス	8	654,500	172,700	406,175
	又キ	8	806,300	435,600	660,629
	合計	16			523,256
大和	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0
桜江	メス	1	269,500	269,500	269,500
	又キ	1	600,600	600,600	600,600
	合計	2			435,050

是非、ご来店ください!

JALしまね 島根おおち地区本部各支店

スマイル3DAYS開催!!

7/4(火) → 7/6(木)

※羽須美支店・大和支店は別日程です。

★JAしまねから、「お役立ち情報」「お得な情報」をお届けします!

★お役立ち情報・お得な情報を聞いていただいた皆様へ、「特別なプレゼント」をご用意しております!

※数量には限りがあります。 ※写真はイメージです。



支店	実施日
瑞穂支店	7月4日、5日、6日
羽須美支店	7月11日、12日、13日
石見支店	7月4日、5日、6日
川本支店	7月4日、5日、6日
邑智支店	7月4日、5日、6日
大和支店	7月18日、19日、20日
桜江支店	7月4日、5日、6日



JALしまね 島根おおち地区本部 統括支店
島根県邑智群邑南町下田所277 TEL.0855-83-1803

支店職員一同、
ご来店をお待ちしております!



島根おおち女性部瑞穂支部タオル寄贈

女性部瑞穂支部（住金末子部長）は、支部総会の開催に際してタオルの持ち寄りを部員へ呼びかけ、集まったタオルを社会福祉法人おおなん福祉（山中康樹理事長）ならびに介護老人福祉施設ゆめあいの丘（野田秀明統括施設長）に手渡しました。山中康樹理事長は「タオルは施設ではとても重宝する。大切に使用させていただき」と笑顔で受け取っていただき、住金部長は「喜んでいただきたいと思います。これからも部員の協力を得ながらタオルの寄贈を続けたい」と話されました。



5月
22

支店ふれあい活動「おもてなしプロジェクト」を実施

女性部瑞穂支部（住金末子部長）とJAしまね瑞穂支店（日高孝嗣支店長）は、組合員、利用者の皆様に気持ちよく来店いただけるよう女性部員とJA役職員が連携・協力して取り組む「おもてなしプロジェクト」を実施しました。当日は、女性部員と支店職員が支店前の花壇の整備とナデシコ、ガザニア、マリーゴールドなどの花苗を寄せ植えて設置しました。住金部長は「職員の皆さんと楽しく作業できた。この花がご来店された皆様の癒しになれば嬉しい」と話されました。



5月
17

お便り紹介



今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対するご意見・要望などもお寄せください。

◇最近、朝5時に目覚め外に出てメダカにエサをやり、花を少し眺め一日が始まり、夕方、夕食の支度が終わり、また外に出て花を眺めながら「今日は無事一日が終わったかな？」と思う今が幸せなのかも…。

桜江支店管内 Nさん 60代

●「平凡な毎日こそ幸せ」と言いますものね。平々凡々何事もない毎日に幸せを感じる事が、とても幸せ。いっぶくしながら景色を眺め、ペットと触れ合い、ふと感じる幸せ、最高です。

◇最近、干しシイタケをよく食べます。煮物などにするととてもおいしく、その戻し汁を吸い物や煮物に使うと本当に味がワンランクアップします。今度、吉田さんの干しシイタケも食べたいです。

川本支店管内 Yさん 60代

●干しシイタケは、旨味と香り、栄養がギュッと凝縮された感じで保存ができるので重宝です。シイタケは干すことでビタミンDがぐーんと増えるそうですからさらに嬉しいですね。

◇豚肉とごぼうのかき揚げを作ってみました。豚肉と野菜をいっしょにかき揚げにするので、主菜と副菜が一つですみ、ボリュームもあってよかったです。

石見支店管内 Hさん 60代

●5月号の「うレシピ」、新ごぼうと人参、豚肉を使ったかき揚げ。豚肉の下味は、すりおろしたショウガと味噌、酒。ごぼうの香りとショウガの香りで食欲がわきそう。豚肉⇨疲労回復、ショウガ⇨免疫力アップ、ごぼう⇨利尿作用、腸内環境を整えると言われ、体にも良さそうです。

◇毎月楽しみに読ませていただいています。俳句は特に繰り返し読んで、「なるほどなり」と感心しています。

大和支店管内 Yさん 60代

●俳句を詠み説くのは難しいです。十七音の中に季語、詠み人の気持ちや感情、情景なども込められ奥深いです。たしなむならまず季語から勉強した方が良いでしょうか…？

ワクワク



再掲!! 6月

2024年から

新 NISA が開始予定!!

シサン
ウンヨウ



最近、2024年からNISAの仕組みが拡充され、新しいNISA制度が導入される予定であることが話題となりました。NISAとは資産運用で得られた利益が非課税になるおトクな制度です。

まだ内容は確定ではありませんが、2023年3月時点で金融庁が示している新NISAの拡充されるポイントについて、現NISAと比較してみましょう!!



現行制度と新しい制度の比較

【出所】金融庁 新しいNISA より一部抜粋

	現行制度(～2023年)		新しい制度(2024年～)	
	一般NISA	つみたてNISA	成長投資枠	つみたて投資枠
年間投資枠	120万円	40万円	240万円	120万円
非課税保有期間	5年間	20年間	無期限化	
非課税保有限度額	600万円	800万円	1,800万円※	
			1,200万円(内数)	

※簿価残高方式で管理(枠の再利用可)

※2023年3月時点での内容です。今後制度の変更が行われる可能性があります。

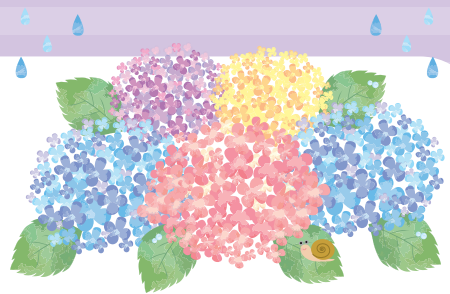


以上のようにまだまだ未確定ではありますが、新NISAは内容を拡充してはじまることが期待されています。とはいえ現NISAは、今年まで利用することができますし、新NISAと別枠で利用できます。NISAについて興味がある方は、ぜひともJAにてご相談ください!!



【お問い合わせ先】 JAしまね 瑞穂支店 (0855) 83-1131
もしくはお近くのJA各支店へ

年金びより



農業者年金とは？

会社員・公務員の方ですと、基礎年金・厚生年金の2階建てですが、農業をされている方は、1号被保険者で基礎年金の1階建てのみの為、農業者年金に加入する事で2階部分の年金が出来ます。(農業者年金は付加年金の加入が必要です。)



☆加入方法は、「通常加入」・「政策支援加入」の2つ。

保険料は月額2万円～6.7万円の間で決められ、自由に金額変更が可能。

政策支援加入は加入要件があり、保険料月額も変わってきます。

★終身年金です。(80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金有り)

☆税制面の優遇措置。

支払った保険料が全額社会保険料控除・受け取る年金も公的年金等控除の対象など…

★加入・脱退は自由。

たとえ1ヶ月でも加入されれば、年金として受給できます。

☆国民年金基金・確定拠出年金(iDeCo)に重複加入はできません。

★納付した保険料+運用益により事後的に年金額が決まる確定拠出型の年金です。

などなど

例:20～60歳まで月2万円で農業者年金に加入した場合(運用利回り2.5%で試算)受取は65歳から(農業者年金HPで年金受給額試算ができます。)

農業者年金+付加年金	農業者年金	799,000円 (※運用益によって年金額は変わります)
	付加年金	96,000円
国民年金〔基礎年金部分〕	国民年金	795,000円 (令和5年度)
年額 1,690,000円 (月額 約140,800円)		

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。7月号は、年金相談会についてです。

7月年金相談会 川本支店 7月15日(土) 9:00～12:00

年金に関する疑問・質問はお気軽にご相談ください

JALまね 島根おおち統括支店 金融課 TEL.0855-83-1803

7月の行事予定

7月15日(土) 役職員研修

7月19日(水) ゆとり倶楽部「草木染め」

7月25日(火) 夏菜カレーの日

7月の外勤日

18日(火)・19日(水)・20日(木)

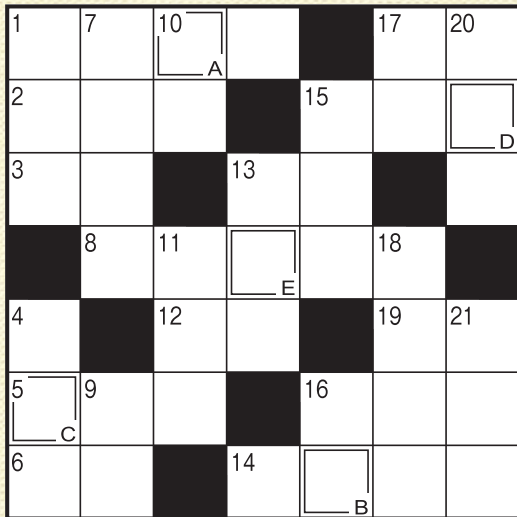
臨時休業のお知らせ

7月15日(土)は役職員研修のため各事業所は臨時休業いたします。組合員・利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①河島英五のヒット曲『酒と泪(なみだ)と——と女』
- ④長針、短針、秒針が付いているもの
- ⑦元素記号はLi。電池にも使用される金属です
- ⑨騎手が騎乗時に持つもの
- ⑩手首と肩の間にある関節
- ⑪本に挟みます
- ⑬まだ夜が明けきらない頃のこと
- ⑮種から芽がでること
- ⑯虫よけのために寝床の周りにつるします
- ⑰定規を当てて引くことも
- ⑱高校球児たちが地方大会で——を繰り広げています
- ⑳トップ・——・ボトム
- ㉑駅の券売機で買います

ヨコのカギ

- ①七夕伝説のヒロイン
- ②青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めました
- ③手のひらや足の裏の反対側
- ⑤蚊取り線香から立ち上るもの
- ⑥——を聞いて十を知る
- ⑧ルーベともいいます
- ⑫兄弟姉妹の息子のこと
- ⑬チョウが花を巡って吸うもの
- ⑭テントを張ったりして野外活動を楽しみます
- ⑮——タオル、——ソープ、ゴッド——
- ⑰一時的に建てるもののこと。——住宅
- ⑱アブラ、クマ、ミンミンといえ
- ⑲地球の衛星です

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277
J Aしまね 島根おおち地区本部 総務課 「クイズ」係
2023年7月7日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「ミスマシ」



川柳の広場

最優秀賞

あてにされまだ余生とはゆかぬ農
益田市 伊藤世子様

（評）余生をゆつくりと過ごそうと思っていたのに、まだまだあてにされている。子どものためにもまだ頑張らないといけない。

優秀賞

懐をずばっと抉る物価高
出雲市 加本 精一様

瀬戸物に時がしみ込みい感じ
江津市 古今 里様

したつもりやったつもりで今日が過ぎ
隠岐の島町 上川 晃一様

佳作

ランチする庭に子鳥の来て遊ぶ
安来市 斎藤美重子様
物価高に財布は軽く気は重く
安来市 石倉 和子様
物価高血圧までも上がります
大田市 黒石 好枝様
桜散り汗ばむ陽気もはや夏
江津市 山形ゆうき様
今日もまたお世話になって日が暮れる
浜田市 沖田 邦子様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」7月号定価 922円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）7月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



定期貯金

サマキアペ 2023

キャンペーン期間 2023.6.1(木) ▶ 7.31(月)

① 10万円以上新規または増額で定期貯金をご契約されると抽選で合計 **580名** 様にご希望のコースの鳥根の**特産品をプレゼント!**

<p>しまね和牛(焼肉用)</p> <p>Aコース (100名様)</p>	<p>プレミアムスパークリングローズ6本入り</p> <p>Bコース (120名様)</p>	<p>多久の里みそと加工品詰め合わせセット</p> <p>Cコース (120名様)</p>	<p>甘柿の干し柿(スライスカット) 6袋とお茶セット</p> <p>Dコース (120名様)</p>	<p>藻塩3点セット</p> <p>Eコース (120名様)</p>
--	---	--	--	---

② Wチャンス/大口
①に外れた方のうち、**100万円以上新規または増額**でご契約の方には抽選で **150名** 様に「**農協商品券1000円分**」をプレゼント!

③ Wチャンス/ATMまたはネットバンク
①、②に外れた方のうち、**ATMまたはJAネットバンク**からお預入れの方には抽選で **70名** 様に「**農協商品券1000円分**」をプレゼント!

キャンペーン期間中、10万円以上新規または増額で対象の定期貯金をご契約いただいた個人の方へ「**よりぞうBOXティッシュ**」を先着**2,500名**様にプレゼント!

ATMまたはJAネットバンクからご契約された方はお近くの支店にその旨を申し出ていただくことで粗品をプレゼントいたします。くわしくは、お近くの支店までお問い合わせください。

応募対象者/ ①期間中、対象商品を新規または増額で10万円以上契約された個人の方。(期間1年以上)
②Wチャンス/大口
①に外れた方のうち、対象商品を新規または増額で100万円以上契約された個人の方。(期間1年以上)
③Wチャンス/ATMまたはネットバンク
①、②に外れた方のうち、対象商品をATMまたはJAネットバンクからお預入れされた個人の方。(期間1年以上)
※キャンペーン期間中にATMまたはJAネットバンクから定期貯金(期間1年以上)を新規または増額で10万円以上契約された方は自動的に本キャンペーンの対象となり、Aコースに応募したものとします。

抽選権の失効/ 抽選日の前日までに対象商品が中途解約されていた場合、抽選権は無効となります。

当選発表/ ご当選された方に対し、当選通知をお送りいたします。賞品は随時発送させていただきます。

個人情報の取扱/ 取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

自然災害 シーズン到来!

自然災害への備えは万全ですか?

自然災害は毎年やってきます。令和4年も、7月の豪雨、9月の台風により鳥根県でも多くの被害が発生しました。

たきさんのお役立ちができました!

令和4年7月豪雨および9月台風(台風11号・14号)における共済金支払実績	
件数	765件
共済金約	2億4,896万円

令和5年3月末時点、JA共済連鳥根調べ

自然災害発生前に、『今一度』建物・家財の保障内容を確認しましょう!

- 自然災害(特に一部損壊)に充分備えられる**保障内容となっていますか?
- 家財・家具**も保障の対象となっていますか?
- 未保障の建物や物件**はありませんか?

ぜひ、お近くの支店・LA(ライフアドバイザー)までご相談ください!

JAしまね『いえ保障点検運動』実施中!

この資料は概要を説明したものです。詳細については「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。[23320320100]



本誌は地球環境に優しい植物性インクを使用しております。



長芋と竹輪のふわふわ焼



コメント

- ・長芋がベースなのでふわわりと仕上がります。
- ・あともう一品という時、簡単にできて便利です！

材料 (4人分)

- A
- 竹輪……………5本
 - 細ねぎ……………2～3本
 - 塩昆布……………5g
 - 片栗粉……………大さじ1
 - 長芋……………200g
 - 片栗粉……………大さじ5
 - サラダ油……………小さじ2
 - ポン酢……………お好みで

作り方

- ①竹輪は厚さ5ミリの輪切りにする。細ねぎは小口切りにする。
- ②ボウルにAを入れてザックリと混ぜる。
- ③②のボウルに長芋をすりおろしながら入れ、片栗粉も加えてよく混ぜ合わせる。
- ④フライパンに油を熱し、③を流し入れて中火で焼き、焼き色がついたら、ひっくり返して反対側も焼く。
- ⑤④を切り分けて皿に盛り、好みでポン酢をつけて食べる。

アレンジ

- ・細ねぎの代わりにオクラ、ピーマン、枝豆など夏野菜に替えてもおいしいです。
- ・チーズやちりめんじゃこ、干しアミエビを入れてグレードアップ！

材料 (4人分)

- A
- 生姜……………100g
 - 豚ひき肉……………50g
 - 砂糖……………小さじ1
 - 酒……………大さじ2
 - みりん……………大さじ3
 - しょうゆ……………大さじ2
 - ごま油……………小さじ1
- 温かいご飯
…… 4膳分 (米2合分)

作り方

- ①生姜は3cmの長さに細せん切りにして、熱湯でさっと茹でてざるにあげる。
- ②フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉を入れて中火で炒める。
- ③肉に火が通ったら、生姜を加えサッと炒め、Aを加えて汁気が少なくなるまで混ぜながら煮る。(汁は少し残す)
- ④温かいご飯と③を混ぜ合わせて、茶碗に盛る。

コメント

- ・冷房が入りだす季節です。夏の冷え対策に生姜で「食べる温活」を！
- ・生姜をたっぷり使う場合、そのままだと辛みが強いので、熱湯で下茹でします。

アレンジ

- ・生姜の茹で汁は炭酸で割って少し甘みを加えるとジンジャーエールとしておいしくいただけます。
- ・汁気を全部飛ばしてふりかけ風にするると保存も可能です。

生姜たっぷりそぼろご飯



JA島根厚生連

健康散歩

水を飲もう！

「健康のため水を飲もう」推進運動を知っていますか？ 私たちのからだの60～65% (成人の場合) は水分で作られており、水の摂取量が不十分な場合、熱中症や脳梗塞、心筋梗塞などの健康障害のリスク要因となることがあります。その予防のために水分補給をしようという厚生労働省が提唱している運動です。からだの水の関係をj知って健康なからだを手に入れましょう。

体内の水分の主な働きは、胃液など消化液による栄養素の分解や消化吸収、血液などによる酸素や栄養物質の運搬、発汗作用などによる体温調節です。体内の水分を5%失うと、脱水症状や熱中症などの症状が現れます。10%失われると、筋肉の痙攣や失神などの循環不全が起こり、20%失われると死に至る場合があります。

普通に生活しているだけでも、尿や汗などにより1日に平均2.5ℓもの水分が失われています。しかし、食事や体内でつくられる水の量は1.3ℓと言われており、残りの1.2ℓは飲料水として摂取する必要があります。意識しなくても喉が渴けば水分をとっていると考えるかもしれませんが、喉の渴きを感じた時にはすでに脱水がはじまっています。

そのため、渴きを感じる前に意識的に水分をとることが大切です。

水分補給と聞いた時に、ビールなどのアルコールやコーヒーなどのカフェインを含む飲み物を思い浮かべた方も多いと思います。しかし、アルコールやカフェインは利尿作用があり、飲んでも体外へ排出されてしまいます。例えば、ビールを10本飲んだ場合、通常より尿の量を増やし、11本分の水分を排出してしまいます。また、スポーツドリンクは汗をかいた時に失われるナトリウムなどの電解質が含まれており運動時などには良いですが、糖質やカロリーも含まれるため摂取量には注意が必要です。

私たちは入浴中や就寝中にもたくさん汗をかいているので、水分が不足しがちです。日頃からこまめに水分をとることが大切ですが、まずは「目覚めの1杯」「寝る前の1杯」のプラス2杯の水をとる習慣を取り入れて、元氣な毎日を過ごしましょう。



【編集後記】 雨が多い、蒸し暑い…など過ごしやすいつとは言い難い梅雨の季節がやってきました。梅の実が熟す頃に降る雨だから「梅雨」と呼んだ説があるのだそう。我が家にも梅の木があるので、毎年この時期には家族みんなで収穫しています。今年は雨や風で実が落ちないといいな～と願っています◎